



北アフリカ地域ニュース

リビア：カダフィ指導者の AU 議長就任

(2月2日付国営 JANA 通信)

1. JANA 通信報道概要

- (1) 2日、アディスアベバで開催されている AU 定例会合において、カダフィ指導者が AU 議長に選出された。
- (2) 同指導者は、副議長に選出されたレソト、ガボン及びシエラレオネを含むアフリカ諸国からのリビアに対する信任に対して謝辞を表明した。
- (3) カダフィ指導者は、「誰が議長であっても関係なく、アフリカの車輪を前進させてきたと自認していることから、AU 議長に就任する意思は有していなかった。2002年に AU が正式に発足した際にも、南アフリカのムベキ大統領を含むアフリカ諸国の大統領が自分に最初の議長就任を申し入れてきたが、自分はそれを断った。そしてアフリカでの闘争、歴史及び文化に敬意を表して、自分は最初の AU 議長という栄誉を当時アフリカ最後の独立を賭けて戦っていた南アフリカに譲った」と述べた。
- (4) アフリカの若者、女性及び知識階層を含むアフリカ大衆は、アフリカの統一は力であり、主権であると認識している。カダフィ指導者が、常にアフリカ諸国の元首達にアフリカ合衆国というアフリカ統合に向けた機関を AU 内に創設するよう促すのもそうした理由によるものである。
- (5) 本首脳会合において、アフリカ連邦機関の設立が承認されたことについて同機関設立に対する承認は、もしこの二日間に、もしくはそれ以上の期間において、意思の疎通、相互理解、協議及び熱心な努力が不足した場合には実現化しないだろう。本会合のアジェンダである統一協定及び同協定の改定等の AU メンバー諸国による批准に関する提案は、憲法上の法的手続きに関連する問題の解決につながる重要な問題である。

2. BBC 報道

- (6) 他方、BBC は、専門家がアフリカ合衆国創設をカダフィ指導者による滑稽なファンタジーだと称していることを報道している。また同報道によれば、AU 議長は、各国元首が1年おきに持ち回るローテーションポストである。今回は北アフリカから選出される番であり、今回同地域からカダフィ指導者のみが出席した。またその出席にあたって、「自分はアフリカの伝統的な王の中の王として参加する」と各国に回章していたとのこと。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799